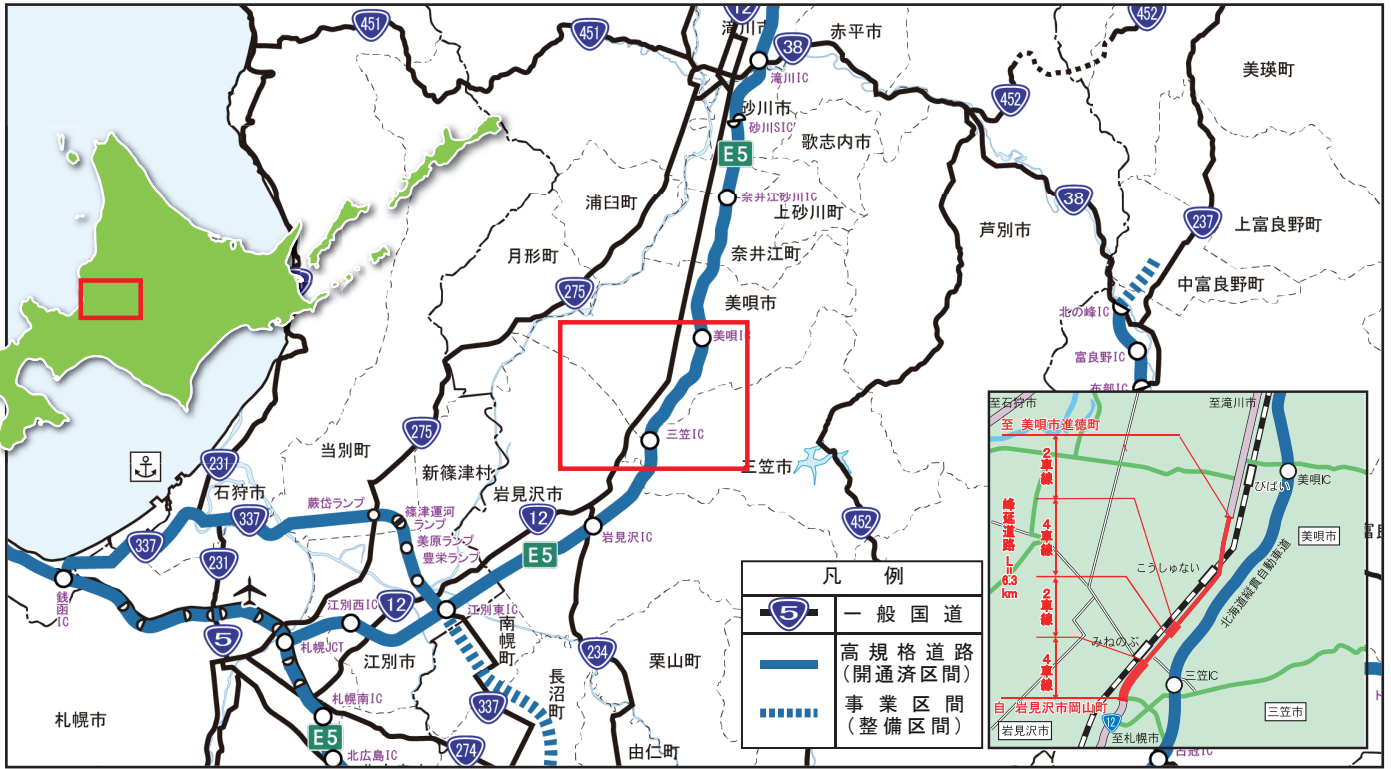


みねのぶ どうろ

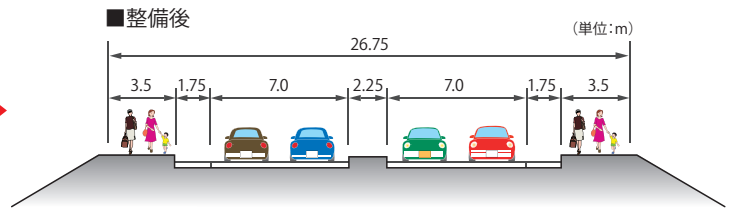
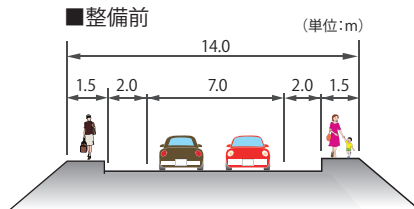
一般国道12号峰延道路



■事業の概要

一般国道12号は、北海道の中核都市である札幌市を起点とし、岩見沢市・美幌市・滝川市等を経由し、旭川市に至る延長145kmの主要幹線道路です。このうち峰延道路は、峰延市街及び光珠市内市街における交通渋滞の緩和、交通事故の減少を図り、道路交通の定時性、安全性の向上を目的とした、延長6.3kmの4車線拡幅事業です。

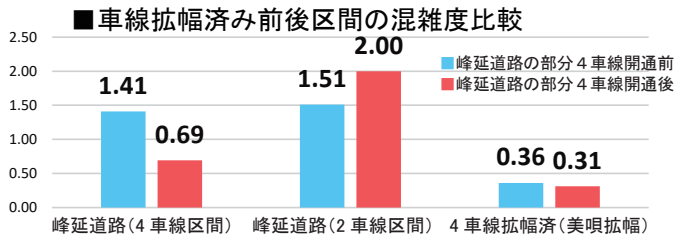
標準定規図



整備効果

1 交通混雑の緩和

当該路線は、札幌市と旭川市を連絡する主要幹線道路ですが、事業区間の前後は4車線となっており、当区間では混雑が発生し、旅行速度が低下しています。また、冬期間における交通障害発生時には、さらに激しい混雑となります。当該道路の整備によって、混雑が緩和されることで定時性の確保や利便性の向上が期待されます。

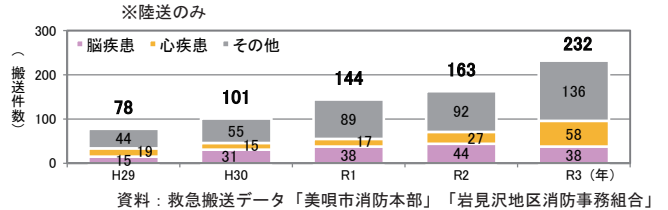


整備効果

2 救急搬送の安定性が向上

当該事業の周辺地域にある美幌市から岩見沢市への救急搬送は、近年増加傾向にあり、このうち約4割が一刻を争う心疾患・脳疾患の搬送されています。当該道路は、部分4車線開通により、搬送時間の改善が見られるものの、2車線区間では堆雪や冬期異常気象で追越し困難な状況が続いています。当該道路の整備により、救急搬送の安定性向上が期待されます。

■美幌市から岩見沢市への救急搬送件数



■美幌市から岩見沢市への冬期救急搬送時間

